



総務省

Ministry of Internal Affairs
and Communications

地域人材ネット

移動欲求に着目した、空き家活用

高橋寿太郎

(たかはしじゅたろう)

創造系不動産株式会社 代表取締役



○ 登録者情報

所在地

東京都墨田区

略歴

学生時代は京都にて建築家 岸和郎に師事し、2000年に建築工学とデザインを修了。2007年まで東京の設計事務所(古市徹雄都市建築研究所)で、住宅から商業施設、公共建築まで14件の建築設計監理業務をチーフとして歴任。その後2011年まで東京の不動産総合会社で、分譲開発・売買仲介・賃貸管理・コンサルティングなど幅広く業務。建築思想やデザイン業務ノ不動産業務全般の実務現場における人材・フレームワーク・価値観の乖離について考察を始める。2011年11月、創造系不動産株式会社を設立。不動産の仲介業務と、建築家・デザイナーとのコラボレーション案件を多く手がける。

著書・論文等

著書に『建築と経営のあいだ』(学芸出版社 2020年)『建築と不動産のあいだ』(学芸出版社 2015年)『これからの建築士賞』(東京建築士会2016)
『グッドデザイン賞』(2016年、2017年、2019年)

○ 移動欲求に着目した、空き家活用

取組の内容

「建築と不動産のあいだを追究する」をコンセプトに、建築家とのコラボレーションに特化する不動産コンサルティング会社を経営。空き家活用や空き家バンクシステムについて研究・実践を行っています。千葉県いすみ市のほか、富山など各地で地域創生に関わる活動を展開。いすみ市での活動は、地方ビジネス創生プロジェクト「いすみラーニングセンター」で、東京から地方の暮らしやビジネスの可能性を学ぶスクールを開始し、また定期的な「いすみ空き家巡り」、「いすみ経営者合宿」を開催。これらを通じ、空き家活用や人材育成、ローカルビジネスを実践しています。

2019年4月、富山県朝日町と地域おこし企業人の派遣協定を締結。地域おこし企業人となり、空き家の利活用促進業務等に携わり、2020年5月には、いすみ市空き家等資源発掘活用コーディネート業務に採択され、いすみ市の空き家発掘調査および活用検討に取り組んでいます。

実績

- ・(仮称)いすみ市空き家等発掘活用コーディネート業務
委託報酬額2,997,000円(税額)
- ・いすみラーニングセンターの企画・運営
会員数20名(2020年2月時点)
- ・いすみツアーの企画・運営
参加者延べ112名(2020年2月時点)
- ・空き家活用件数
7件

工夫した点や苦労した点

- ・コミュニティがコンパクトな地方では、商店街組合、議員、市役所、キーマンとの合意形成が重要になってくるため、その調整に注力して取り組んでいます。
- ・東京と地方という、地元の視点と外部からの視点を常に意識し、立場のバランスを取りながら業務に取り組んでいます。
- ・建物の状態が悪い、記録が残っていないなどの問題があり、空き家活用に手間と時間と費用が掛かり、苦戦しています。

ひとことPR

・いすみラーニングセンターは、地方でUターン、Iターンをしている人材、地方のキーマンと東京の人材をつなげるプラットフォームとなっており、会員数も順調に増加している。地方を最先端の学びの場と位置付け、学習意欲と専門能力の高い人材を地方に紹介することで、双方の相乗効果を生む活動を展開していく予定。

○ 参考

取組の分類

地域人材ネットでは、登録者の取組を11の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

1	地域経営改革	○	7	まちなか再生
2	地場産品発掘・ブランド化		8	若者自立支援
3	少子化対策		9	安心・安全なまちづくり
4	企業立地促進		10	環境保全
5	定住促進	○	11	その他
6	観光振興・交流			

関連ホームページ

創造系不動産HP	https://www.souzou-kei.com/
朝日町と「地域おこし企業人」派遣協定	https://webun.jp/item/7553536
リフォーム産業新聞	https://www.reform-online.jp/news/developer/14598.php

連絡先

メールアドレス		その他	
---------	--	-----	--

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。